

家庭教育学級 講演  
「豊かな心を育てる」

2018年6月20日 西宮市立多摩川小学校  
西宮市立多摩川小学校 校長 笠倉 力也



「子どもは、お話を聞いて思いやりをもち、やさしく話していますか？」  
西宮市立多摩川小学校 (西宮市立多摩川小学校)

ただいま！！

- ・西宮市立玉環小学校 5年生担任から・・・
- ・西宮市立立花小学校 副校長 5年級
- ・960人規模 一人担任体制
- ・29年連続 二人担任体制
- ・特色教育の推進体制
- ・3年連続学力向上 (社会科(4)2・食生活科)
- ・7年連続学力向上
- ・西宮市立立花小学校 副校長 1年2期
- ・7年連続学力向上 (社会科(4)2)

2018.1.15(水)～1.17(金)  
21日(土)～22日(日)・・・

平成28・29年度  
西宮市教育委員会研究推進校  
東京都道徳教育推進拠点校  
研究発表会

研究主題  
「豊かな心をもつ  
児童の育成」  
～深く、広く考える  
道徳授業を目指して～

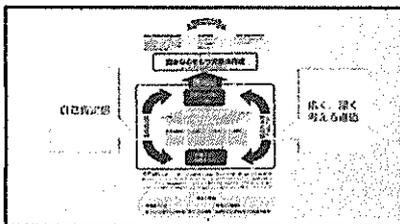
「道徳」の教科化・・・「考え、議論する道徳」

- ・教科書導入
- ・新編 → 子どもの発達に即応する道徳の授業の創見 及び  
自らの実践についての実践的考察を掲載し、  
実践の成功事例、課題等の提示を行う。

※道徳科の研修ではない 一人一人の成長を  
個人の学習で促進  
※道徳科による研修は行わない

現在は・・・

- ・西宮市立立花小学校 校長
- ・児童数731名 27学級 (109学級(他校))
- ・2019 5月～7月 学力向上計画
- ・2019 学力向上計画の進捗状況



「子ども一人一人を大切に」する学校！

◎視点は「よさ」  
「よさ」を知り、引き出し、さらに伸ばしていくことを第一に考えていきたいと思っています。  
「よさ」を生かし、互いに高め合っていきます。

◎「子どもたちのために」  
立ち止まった時には「子どもたちにとってどうか」と振り返ってみましょう。

ぜひご家庭でも家庭教育を大切に！

全校朝会などで... リスペクトの心

高橋選手のすごさ 努力

- ・42.195km 世界新記録2時間37分43秒
- ・100m 22秒 50m 11秒 → 換算422回!
- ・1日40kmの練習 → 毎日4000回!

「命」=「時間」

大切な命をかがやかせるために...

いのちの授業

2017年12月11日 開催予定

高橋選手を支えている人

- ・住まわせてくれる人
- ・存在を認めてくれる人
- ・大会出場に同意してくれる人
- ・現場でのサポートを手伝ってくれる人
- ・コースの手探検を率先してしてくれる人
- ・高橋選手がみんなの練習相手になってくれる人
- ・選手への敬意の手紙を送ってくれる人
- ・高橋選手が練習で怪我した際の情報を集めてくれる人

「夢」「目標」  
「努力」  
「人を大切に思う心」

大切な命をかがやかせるために...

2004 アテネパラリンピック マラソン  
金メダリスト 高橋 勇市選手

高橋 勇市  
2017.11.21  
勇市選手へ

2004 アテネパラリンピック マラソン  
金メダリスト 高橋 勇市選手

プロサッカー選手 三浦 知良 選手

51歳 現役続行 契約更新  
51さい げんえき ぞっごう  
けいやく こうしん

プロサッカー選手 世界最年長!!

その内容は...

**「たったひとつのことでも続（つづ）けることで、尊（とと）びことだと思え」**

・「全力（ぜんりき）で、今（いま）を精（つ）み重（かさ）ねていく。」

※「いい」を「せいはい」すること

**14.0**

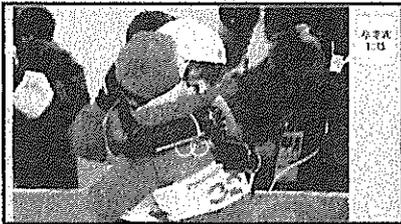
1.0 + 2.0 + 2.5 + 4.0 + 4.5

この大会は、障害者スポーツの普及と、障害者に対する社会の理解を深めることを目的として開催されています。

ディスカッション タイム

皆さんの意見が中心に開催するために、各回毎に...

- ・心掛けていること
- ・工夫していること
- ・苦労していること
- ・その他

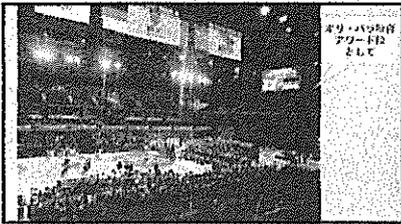


「恩」の恵み 「感謝」の心

◇Thank you!

⇕

◇ありがとう = 「有り難いこと」  
「避多にないこと」



「恩」の恵み 「感謝」の心

・「ありがとう」

・「感謝」

・「有り難いこと」

・「避多にないこと」

⇕

「ありがとう」 = 「有り難いこと」  
「避多にないこと」

親 → 木の上に  
立って見る

「縁」を大切に・・・

ご購入ありがとうございました

第 1 回 家庭教育学級のご報告

豊かな心を育てる

平成 30 年 6 月 28 日、調布市立多摩川小学校の校長先生で、元塚戸小学校副校長先生でもある安藤力也先生を講師にお招きして、『豊かな心を育てる』というテーマで、『道徳教育』についてのお話をいただきました。当日は 73 名の保護者の方にご参加いただき、先生のユーモアを交えたお話に笑いもおこる和やかな雰囲気のお会となりました。

<多摩川小学校で行っている道徳教育の取り組みについて>

- \* 自己肯定感を高める取り組みや、広く深く考える道徳授業を通じ、心豊かな児童の育成を目指している。
- \* 道徳教育については、家庭と連携した取り組みに効果がある。具体的には授業で使用したワークシートに教師がコメントを書き込み、家庭でコメントをして返してもらい、1つのテーマを共有している。
- \* 「道徳」授業の評価について:数値での評価は行わず、児童 1 人 1 人の成長を個人内評価で記述する形式をとっている。
- \* これらの取り組みにより、「お子さんは、家族や友達に思いやりをもって、やさしく接していますか?」という質問に対して、95%の肯定的評価を保護者から得た。

スポーツ好きの安藤先生は、多摩川小学校の児童に道徳の話をする際に、スポーツ選手のエピソードを織り交ぜることがあるそうです。今回の講演会でも、いくつかの心揺さぶられるエピソードをご紹介いただきました。また、自己肯定感を高めることは重要だが、自分本位の子ども中心主義になるのではなく、人に感謝する心を育む親の対応が大切だとお話しされていました。

講演会の途中では、グループディスカッションの時間が設けられ、意見発表も行われました。発表には、「忙しくても 3 分なら何とかできるので子どもの話を聞くように心がけている」という意見や、「何か困難があってもあきらめなくて進む道を子どもに示したい」という意見がありました。



最後には質疑応答も行われました。下記にその一部を紹介します。

Q: 家族でモットーとするものの中で、これだけは大事というものは何か?

A: 「自分自身を大事にすること」を子どもに伝えるのが重要で、これができると他の人を大事にすることができる。

Q: 子どもが自信を失っている(自己肯定感が低くなっている)時、親はどうすべきか?

A: 自信を失っていることとは別の分野で、小さくてもよいので成功体験を味わわせることが大事。

<参加した方の感想>

- \* 子どもの自主性を尊重する中でも、周りの人たちに対して感謝の気持ちを忘れないという大切さを教えていただきました。
- \* 自己肯定感、とても大事だと学びました。子どもに「あなたが大切だ」という気持ちを伝えたいと思います。

<次回の講演会のお知らせ>

12 月 15 日(土) 10 時 30 分~12 時 30 分(予定) ロービジョンフットサル日本代表キャプテン 岩田朋之さん